

2014. 1 月

品質月報

Monthly Quality Report

1月号 INDEX

PAGE 3 ……品質方針

PAGE 4 ……今月の品質状況

市場不良率推移

PAGE 5 ……今月の品質状況

市場不良発生状況(工程別、客先別)

PAGE 6 ……品質状況詳細

クレーム発生状況(クレーム発生推移、客先別)



SANSHIN GROUP



品質方針

サンシングループは、商社・開発技術・要素技術 これら3つの機能のシナジー効果と品質マネジメントシステムの効率的な運用により、お客様のニーズを満たす製品開発と安定的な製品供給をおこない、電機業界および社会へ貢献して参ります。

1. 事業活動において、いかなる場合も品質マネジメントシステムを厳守し、お客様に信頼される品質の提供につとめて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遂行を通し品質の向上につとめて参ります。
3. 各々のグループ会社および事業部において、事業活動に応じた品質マネジメントシステムの継続的な改善につとめて参ります。
4. 品質マネジメントシステムは、定期的な内部監査・マネジメントレビューをおこない、実態に沿った具体的な改善をはかって参ります。
5. この方針は文書化し、当グループのステークホルダーに対して開示をおこない、当グループの諸活動に関わるすべての人々によって一步一步、着実に具現化して参ります。

平成18年7月1日
サンシングループ
代表 石井宏宗



石井宏宗

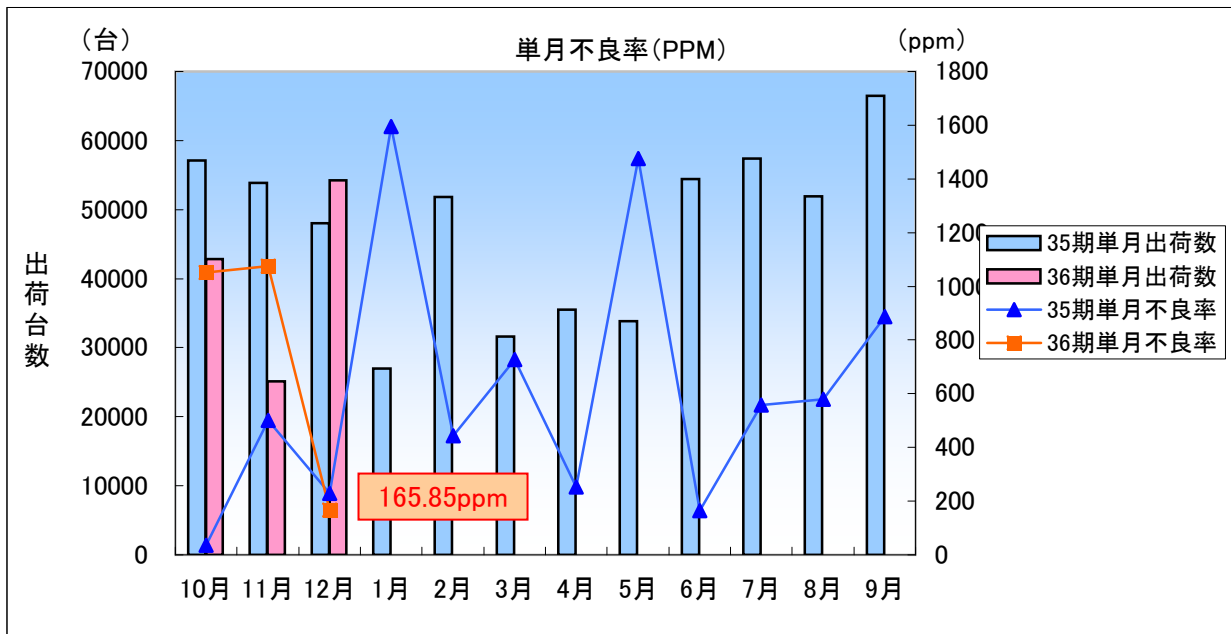
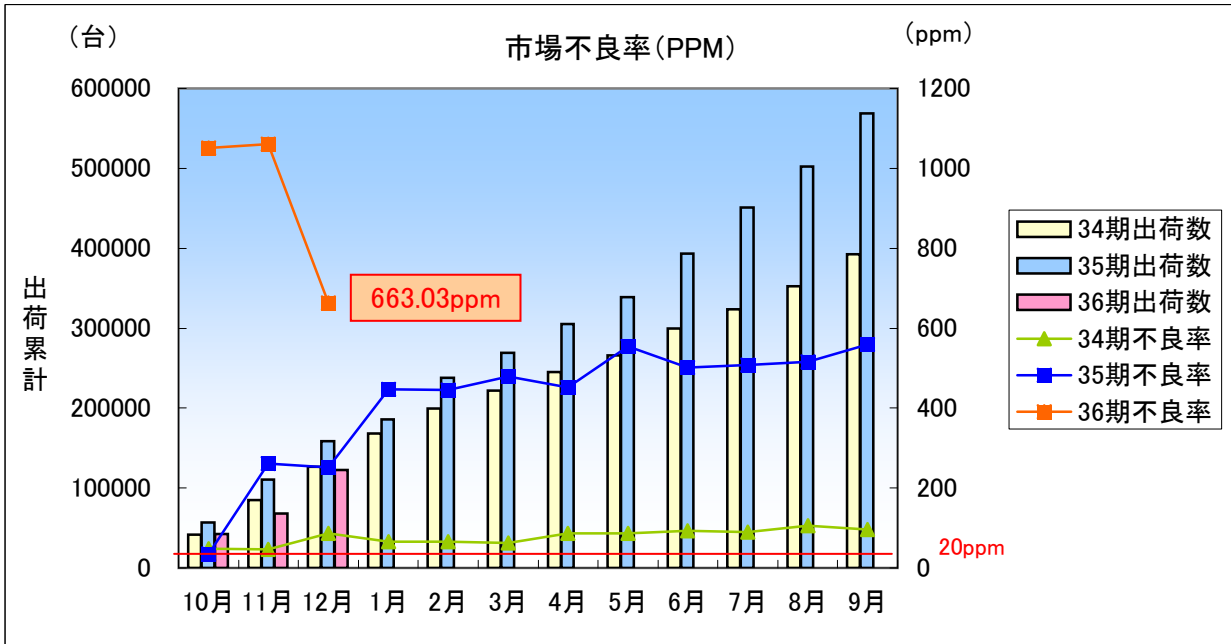
今月の品質状況

36期の旗印

納入不良率 目標……20ppm

36期の累計不良率は**663.03ppm**でした。

12月の不良部品不良 1件、MOSFET部品不良はありませんでした。
リワーク品の2次不良が多発(8件)しており、防げる不良の流出となっていました。
工程の見直しを再度実施下さい。

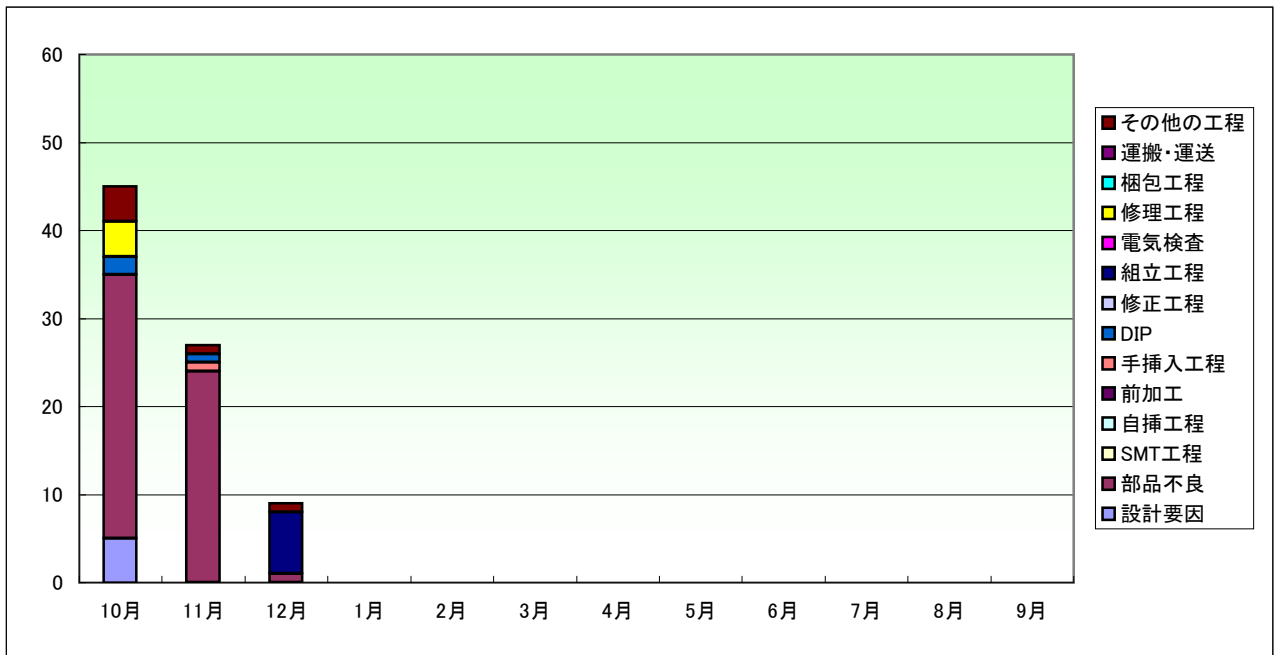


12月の単月不良発生率は9件発生で 165.85ppm です。
部品不良 1件、製造不良 8件
製造不良8件はすべてリワーク時の2次不良となります。

品質状況詳細

原因別、並びに工程別市場不良発生状況

工程別不具合

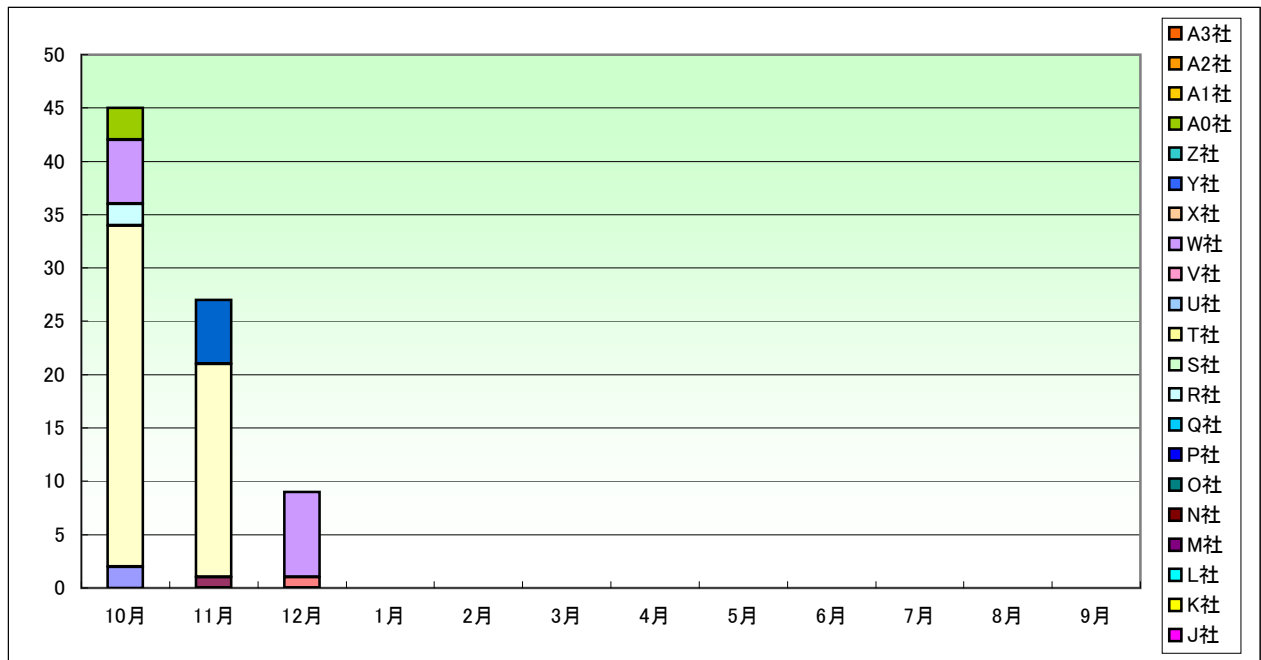


12月の工程別不具合

部品不良 1件、組立て不良 3件、その他 5件

その他5件はリワーク品のマーキング欠品です。非常に残念な不具合流出です。

客先別不具合



客先別累計不良発生率

C社 52件/8,000台 (6500ppm)
 G社 6件/4,515台 (1329ppm)
 F社 1件/13,949台 (72ppm)

W社 14件/5,854台 (2392ppm)
 D社 2件/14,650台 (137ppm)
 A社 2件/31,163台 (64ppm)

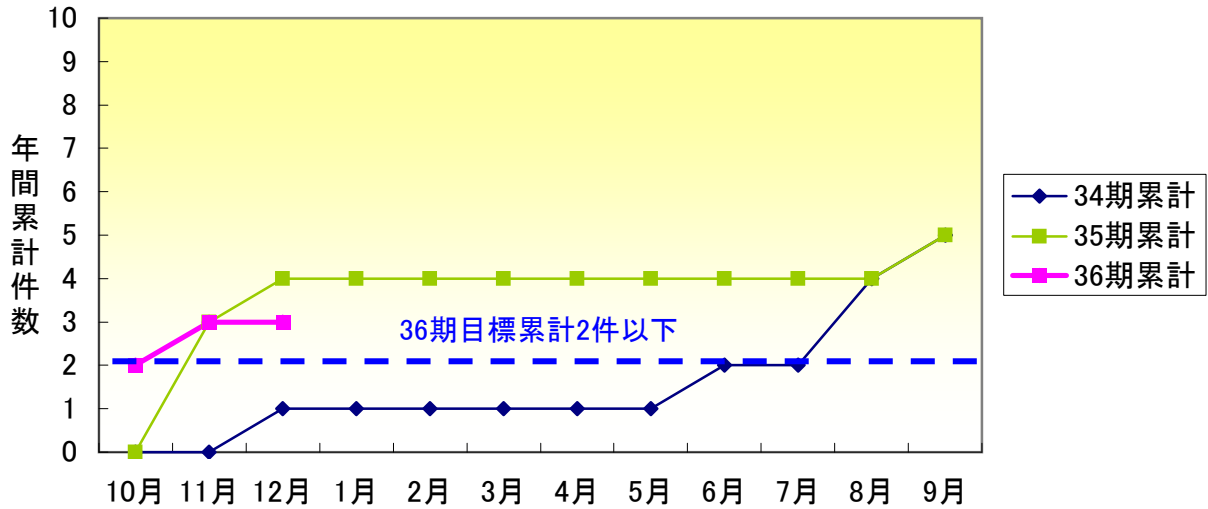
品質状況詳細

クレーム発生状況

クレーム発生推移

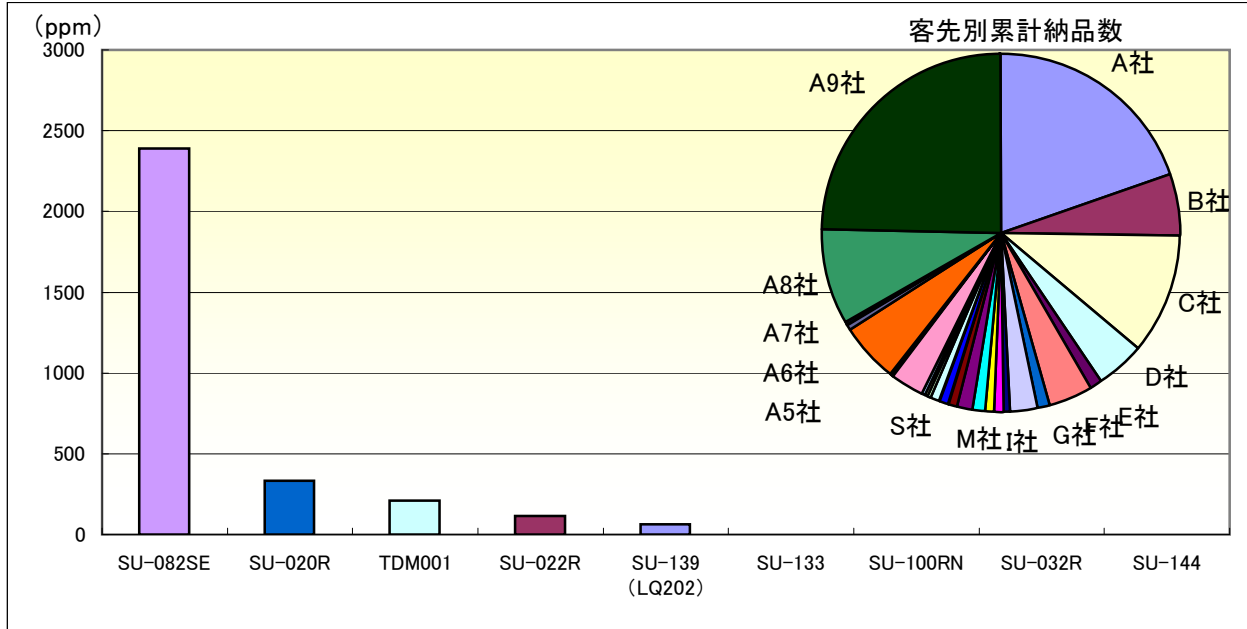
「クレーム」の定義: 当社製品がエンドユーザー様にて使用中に
当社の責任による原因で不具合が発生し、見直し・改修の場合

対前年度クレーム件数推移(36期)



12月はクレーム不良はありませんでした。

機種別累計不良率



機種別累計不良率(不良率ワースト5)

①	→	機種	客先	不良数/納品数	単機種不良率
①	→	SU-082SE	(W社)	14件/5854台	2392ppm
②	→	SU-020R	(G社)	1件/3,015台	332ppm
③	↑	TDM-001	(D社)	2件/9,490台	211ppm
④	↓	SU-022R	(B社)	1件/8,728台	115ppm
⑤	→	SU-139	(A社)	2件/31,163台	64ppm